

こととして一反余りを返した

二、小倉支部では區劃整理反對闘争を勇敢に戦ひ測量をするために土地に立入ることも拒絶してゐたが二月十一日幹部が檢舉されたるや残りの組合員及青年部婦人子供全家族が小倉署に押しかけて釋放を要求した

以上の如く二月事件以前の闘争は各地區支部と精力的に闘かわれたが事件後の闘争は充分ではない而し昭和八年度小作米減免闘争は活潑に闘かれるに至つてゐる

一般報告追加

一、金川事件の犠牲者山下寅松君は六ヶ月の懲役を終へて九月三十日毛利喜八君は十一月三十日出獄した

二、大正十三年基山焼打事件で 年の刑をうけた長野君は昨年二月出獄した

三、久保山君は昭和七年十二月出獄

運動方針 大綱

一、世界情勢

一九二八年世界の永遠的繁榮を誇つた世界資本主義の最も強力なアメリカの株式恐慌は各國資本主義の恐慌を益々深め今や全くのがれ道のない危機に迫ひ詰められるに至り如何に有能なブルジョア政治家の手腕によつても經濟恐慌打開に何等の効果を擧げることを得ないばかりか一日と恐慌を鋭くしてゐる、斯くの米國ルーズベルト大統領の農業政策産業復興法等の經濟恐慌打開策は新經濟政策だとして世界資本主義の注意を喚起することは出来たがアメリカには依然として壹千三十五萬の失業者（アメリカ労働總同盟發表）は街頭にあふれてゐる、亦各國資本主義はインフレーション政策關稅引上等凡ゆる方法を盡くして恐慌を緩和せんと焦燥してゐるが更に